

<<<今号の目次>>>

1. 取組事例 社員一人ひとりが健康でいきいきと活躍できる職場作りを
コクヨ株式会社
2. 最新情報
《お知らせ》 6件
《地方公共団体等の動き》 11件

■□■1. 取組事例



社員一人ひとりが健康でいきいきと活躍できる職場作りを
コクヨ株式会社

コクヨグループは、「めりはりのある働き方」の実践と、職場主体の風土改善活動を通じて、社員一人ひとりが健康でいきいきと活躍できる職場作りに取り組んでいます。

■主な取組

1：めりはりのある働き方に向けた制度の総点検・再整備

一日の大切な時間をワーク&ライフで有効に利用するために、勤務時間や勤務場所の柔軟化を実施しています。

1. フレックスタイム制のコアタイム設定の廃止と月間不足労働時間の適正控除（本来の意味での「フレックス」タイムに）
2. 半日単位の振替休日導入
3. 在宅勤務制度の利便性向上（利用制限緩和等）

2：めりはりある働き方トライアル

2017年度は、テレワークを活用した自律的な働き方にチャレンジしたい社員に対して、「自分の理想の1日の働き方」を公募・実践しました。

2018年度は、「ワクワク、スマートワーク」と題して、社員みんながコクヨで楽しく働き続けるために、心身ともに健康な状態をつくること、上司と部下やお客様とのコミュニケーションについて考えていくことを目的として、規模・期間を拡大して新しい働き方にトライアルしています。

3：働き方コミュニケーショントライアル

一人ひとりが、1週間の業務を計画し実践することを習慣化することを目的に、それぞれの行動予定をスケジューラーに登録・共有する取組を実施しています。また、マネージャーは、

メンバーの業務計画と勤務状況を把握し、優先順位の高い業務への注力指示、メンバー間の業務バランスの改善等を行い、組織としての生産性を最大化させることに取り組んでいます。

4：「職場カルテ」を活用した職場改善活動の推進

ストレスチェック法制化を機に、「ストレスチェック・エンゲージメント」「従業員満足度」「コンプライアンス」の各調査を統合し、「従業員サーベイ」（「職場の健康診断」）として実施しています。このサーベイ結果を軸として、職場にまつわる課題を一覧化した「職場カルテ」を作成の上、総合的に重点取組職場を特定し、対話による現場主体の職場改善活動を推進しています。

■取組の成果及びトライアル参加者の声

- ・トライアル期間中、時間に対する意識が高まった結果、残業時間削減につながったという声がある一方、「早く出勤しても早く帰ることは難しい」という意見もある。
- ・テレワークに不向きな業務も明らかになったが、工夫次第では在宅勤務が可能な業務も実証できた。業務内容や執務環境に支障がないことを上司・本人で確認し合うことが必要。
- ・残業理由共有により、課員の状況を把握した仕事の進め方ができるようになった。
- ・組織として取り組むことで、計画的な仕事の進め方や時間管理意識が高まった。
- ・帰社時間を意識し、その時間に上司が声掛けするなど、上司とのコミュニケーションが促進された。

上記の取組等により、残業時間の削減やライフに費やす時間の増加、社員コミュニティの活性化などの効果が見え始めています。今後、更なる社員一人ひとり時間の使い方に対する意識向上や、業務マネジメント力の向上に向けて継続的に取り組んでいく予定です。

■会社情報

- ・会社名：コクヨ株式会社
- ・事業内容：文房具の製造・仕入れ・販売、オフィス家具の製造・仕入れ・販売、空間デザイン・コンサルティングなど
- ・本社所在地：大阪市東成区大今里南6丁目1番1号
- ・社員数：連結 6,699名、単体 2,014名（2017年12月末現在）

【内閣府】

「ダイバーシティ・マネジメントセミナー ～ダイバーシティ時代のキャリア形成～」(大阪開催) 申込受付中！

本セミナーでは、日経 BP 社の麓幸子氏から、「ダイバーシティ時代のキャリア形成」について御講演いただきます。また、制度等の環境整備、中長期的なキャリア形成に向けた成長機会の提供、人事評価や処遇の見直し等の取組やその具体的な成果について、先進企業から事例紹介いただきます。

ダイバーシティ・マネジメントに対する理解を深め、実践的な事例に触れられる貴重な機会です。皆さまの御参加をお待ちしております。

■大阪開催

日時 2019年2月1日(金) 13時30分～15時30分

場所 リーガロイヤルホテル大阪2階ペリドット

【参加申込みなど詳細はこちら】

<http://www.cao.go.jp/wlb/event/meeting.html>

【厚生労働省】

第3回「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」の表彰式・シンポジウムを開催します！
(事前申込制・参加無料)

日時：平成31年2月5日(火) 13:30～17:00

場所：イイノホール

(東京都千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング4階)

当日は第1部の表彰式で表彰企業の発表及び表彰状の授与を行い、第2部のシンポジウムで特別講演と「働きやすさと生産性向上の両立～成功事例とその秘訣～」をテーマにパネルディスカッションを行います。

表彰式・シンポジウムの参加には事前にお申し込みが必要ですので、申し込み方法等詳細については「働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト」をご確認ください。

多くの皆様のご来場をお待ちしています。

■働きやすく生産性の高い職場のためのポータルサイト

<https://koyoukanri.mhlw.go.jp/symposium/index.php>

■お問い合わせ先

「働きやすく生産性の高い企業・職場表彰」事務局
公益財団法人 日本生産性本部（委託先）
担当：杉村・春日・中川（淳）
電話：03-3511-4006（受付時間 平日9:30～17:30）
E-mail：seisansei-koyou@jpc-net.jp

【厚生労働省】

平成30年度「均等・両立推進企業表彰」受賞企業によるシンポジウムを開催します！
（締切間近・入場無料）

厚生労働省では、「女性の能力発揮促進」や「労働者の仕事と育児・介護との両立支援」について模範的な取組を行う企業を表彰しています。

第20回目を迎える今年度は、表彰式とシンポジウムを平成31年1月16日（水）13時30分から「女性就業支援センター」（東京都港区）で開催します。シンポジウムでは「均等・両立推進の20年、そしてこれから」をテーマに受賞企業によるパネルディスカッションを行います。企業の実例を知る機会として、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

【事前申込制（平成31年1月10日（木）締切）】

・平成30年度「均等・両立推進企業表彰」＜厚生労働大臣優良賞＞受賞企業

◆均等推進企業部門

株式会社丸井グループ（東京都）

株式会社新日本科学（鹿児島県）

※女性の能力発揮を促進するために、他の模範となるような取組を推進し、その成果が認められる企業に贈られます。

◆ファミリー・フレンドリー企業部門

社会福祉法人平鹿悠真会（秋田県）

株式会社千葉銀行（千葉県）

アフラック生命保険株式会社（東京都）

株式会社デンソー（愛知県）

※仕事と育児・介護が両立できるさまざまな制度を持ち、多様で柔軟な働き方を労働者が選択できるような取組や他の模範となるような取組を推進し、その成果が認められる企業に贈られます。

→【シンポジウムの申込方法など詳細はこちら】

<http://positive-ryouritsu.mhlw.go.jp/award/gp5.html>

【厚生労働省】

育児プランナーや介護プランナーが無料でサポートします！

～従業員の仕事と育児・仕事と介護の両立を支援し、人材定着に結びましょう～

厚生労働省では、従業員の育児休業取得、介護離職についてお悩みの事業主や人事労務担当者に対し、社会保険労務士などの資格を持つ育児プランナーや介護プランナーを無料で派遣しています。各企業の実情に沿ったアドバイスをもとに、育児・介護休業などの取得から職場復帰、休業前や復帰後の働き方に関する職場環境整備を進め、働き方改革の推進や人材定着に結びましょう！

また、1月15日、16日には東京（TKP 東京駅セントラルカンファレンスセンター）にて、「中小企業のための育休復帰支援セミナー」と「仕事と介護の両立支援セミナー」を開催し、プランナー支援を経験した事業主の声とともに仕事と育児、仕事と介護の両立に向けた取組方法について紹介します。セミナー後には希望者を対象に個別相談会も開催しますので、ぜひご活用ください！（事前申込制・参加無料）

プランナー及びセミナーの申込方法など詳細はこちらをご覧ください。

⇒ <http://ikuji-kaigo.com/>

【厚生労働省】

「企業におけるイクメン・イクボス養成セミナー」の参加者募集中！

厚生労働省では、男性の育児休業や育児目的休暇の取得促進のため、人事労務管理や働き方の見直しのポイントを解説するセミナーを実施しています。【事前申込制・参加無料】

このセミナーでは、人事労務担当者が社内研修に使用できる資料を使い、育休取得のポイントや企業の取組事例を解説します。また、中小企業に勤める男性を主人公としたドラマを視聴し、ポイントの理解を促します。

皆さまのご参加をお待ちしています。

【開催日程】

■横浜

・日時：1月18日（金）15：20～16：40

- ・会場：横浜関内ホール 大ホール
 - ・定員：200名
 - ※後援：横浜市
 - ※よこはまグッドバランス賞認定・表彰式に引き続いて開催します。
- 式の進行状況により本セミナーの開始が若干遅れる場合があります。

■福岡

- ・日時：2月7日（木）14：00～16：00
- ・会場：A・R・Kビル2階大ホール
- ・定員：100人程度

【参加申込みなど詳細はこちら】

<https://ikumen-project.mhlw.go.jp/event/#seminar>

【厚生労働省】

平成30年度「はたらく母子家庭・父子家庭応援企業表彰」の公募を開始
～ひとり親家庭の就業支援に積極的に取り組む企業・団体を募集～

厚生労働省では、ひとり親家庭に対しての自立支援の一環として、就業支援に積極的に取り組んでいる企業・団体に対して平成30年度「はたらく母子家庭・父子家庭応援企業表彰」を実施します。

対象となる企業・団体のご応募をお待ちしています。

募集期間は平成31年2月15日まで。

【実施要領や表彰基準など詳しくはこちら】

https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000183922_00001.html

《地方公共団体の動き》

【北海道】札幌市

「ここシェルジュ SAPPORO」セミナー参加者募集中

→専門家やここシェルジュ専任カウンセラーによる多彩なセミナーのほか、子育てしながら働いている先輩ママの体験談や参加者全員による交流会も開催します。

日時：2019年1月17日（木）、24日（木）、2月7日（木）、14日（木）、21日（木）、3月7日（木）、14日（木） 各日 9:30～12:00 / 対象：子育て中の女性 / 会場：ここシェルジュ

SAPPORO（札幌市男女共同参画センター4階）／参加・託児無料／申込：WEBよりお申し込みください。

<http://www.l-north.jp/katsuyaku/manager/wp-content/uploads/2018/10/180920cococierge.pdf>

【青森県】

「あおりイクボスフォーラム」開催

→イクボスの具体的な事例等にふれながら、イクボス式マネジメントを学ぶことができるフォーラムを開催します。「あおりイクボスアワード」表彰式も実施します。

開催日時：2019年1月16日（水）13:30～16:00／会場：青森国際ホテル2階 春秋の間／対象・定員：県内企業・団体の経営者、役員、管理職等 定員100名／参加申込方法：参加申込書をダウンロードの上、必要事項を記入していただき FAXでお送りいただくか、E-mailによりお申し込みください。

https://www.pref.aomori.lg.jp/life/danjo/aomori_ikuboss_forum.html

【岩手県】盛岡市

「働き方改革フォーラム2019 ～人生100年時代の働き方と暮らし方」開催

→企業が持続的に成長しながら、働く人がいきいきと能力を存分に発揮できる働き方改革のありかたを探るとともに、実践事例から取組のポイントを考えます。

日時：2019年1月17日（木）13:30～17:00（開場13:00）／場所：盛岡劇場メインホール／定員：350名（参加無料・要事前申込）／対象：テーマに関心のある市民・企業の皆様／申込方法：盛岡市ホームページからお申込ください。

http://docs.wixstatic.com/ugd/0e1433_bbd4933923de4218b47bd2b6089550da.pdf

【栃木県】

「男女生き活き地域活動フォーラム」を開催します

→男女生き活き地域活動表彰受賞事例の発表や、地域活動を実践している方をお招きした講演会、参加者同士の交流会を行います。

日時：2019年1月19日（土）13:00～16:00／場所：パルティとちぎ男女共同参画センターホール／対象：どなたでも／参加費：無料／申込締切：1月11日（金）／一時保育：有り（対象：満6か月以上の未就学児、お子さん1人につき200円利用料をいただきます）／保育申込締切：1月7日（月）

<http://www.tochigi-woman-navi.jp/topics/page.php?id=647>

【群馬県】

「平成 30 年度群馬県男女共同参画社会づくり功労者表彰及びぐんま輝く女性表彰」受賞者決定

→群馬県では、「群馬県男女共同参画社会づくり功労者表彰」及び「ぐんま輝く女性表彰」を実施し、男女共同参画の推進に顕著な功績のあった方を称えるとともに、女性活躍の身近なモデルを示すことで、すべての女性が輝く環境づくりを進め、男女共同参画社会の形成を推進します。平成 30 年度の受賞者を掲載しました。

http://www.pref.gunma.jp/04/c15g_00106.html

【東京都】

「起業スタートセミナー」参加者募集中

→起業に向けたヒントや心構えを学び、参加者同士の交流によって刺激と仲間を得て、一人ひとりの起業意欲を高めます。

日時：第 1 回 2019 年 1 月 19 日（土）、第 2 回 2 月 2 日（土）※各回ともに 13:30～16:30（受付開始は 13:00）／対象：都内在住・在勤・在学の起業に関心のある女性／参加費：無料／定員：35 名程度 ※定員超過の場合は抽選／託児：6 か月から就学前まで ※定員超過の場合は抽選／申込方法：WEB サイト申込フォーム、もしくは FAX にて／申込締切：1 月 8 日（火）

<http://www1.tokyo-womens-plaza.metro.tokyo.jp/seminar/tabid/324/Default.aspx>

【神奈川県】寒川町

「カジダン・イクメンのすすめ～できることからはじめよう～」参加者募集中

→「びっくり高木といしいそうたろう」のコンビとして活動する、いしいそうたろうさんを講師に迎え、芸人として活動しながらの子育てや家事の経験を楽しくお話しいただきます。

日時：2019 年 1 月 19 日（土）14:00～15:30／会場：寒川町民センター1 階 展示室 1／対象・定員：50 名（申込先着順）／参加費：無料／託児：1 歳から就学前児童、無料、1 月 8 日（火）までに要予約（先着 5 名）／手話通訳：1 月 8 日（火）までに要予約／申込方法：必要事項を添えて、直接または、電話、FAX、E メールいずれかの方法でお申し込みください。

http://www.pref.kanagawa.jp/docs/x2t/kouza_event/samukawa_2018.html

【福井県】

キャリアアップ応援講座「情報を描いて伝えて生産性向上！ 仕事で役立つビジュアル化のトレーニング+働き女子のホンネ cafe」

→アイデアを絵で描いて思考を整理して伝えるトレーニングをします。※イラストの画力向上を目的とした講座ではありません。

日時：2019年1月19日（土）13:00～16:00／定員：県内在住または在勤の女性 32名／会場：福井県生活学習館（ユー・アイ ふくい）／受講料：無料／申込期限：1月12日（土）要申込・先着順※申込締切後に定員に満たない場合は、定員まで申込受付します。

<http://www.f-jhosei.or.jp/information/archives/134>

【大阪府】

「ロールモデルに学ぶ！働く女性のためのスキル&モチベーションアップ研修」

→「大阪サクヤヒメ表彰」の受賞者を迎え、御自身の仕事にまつわるエピソードや、キャリアアップで得たもの、ワーク・ライフ・バランスなどについてお話しいたします。参加者によるグループワークや交流会も。

日時：2019年1月25日（金）15:00～17:00（名刺交換会 17:00～17:30、受付 14:30～）／場所：ドーンセンター4階 大会議室1／対象：府内在住・在勤の就業中の女性、男女問わずテーマに関心のある方／定員：40人（申込先着順）／費用：無料／申込方法：インターネット申請サービスにて、1月18日（金）までにお申し込みください。

<http://www.pref.osaka.lg.jp/annai/moyo/detail.php?recid=21457>

【岡山県】

「学生と企業のためのダイバーシティシンポジウム」開催

→「幸せな働き方ってどんなカタチ？」をキャッチフレーズに、家庭と企業の双方の視点からこれからの働き方を考えるシンポジウムを開催します。

日時：2019年1月23日（水）／場所：イオンモール岡山1階未来スクエア／対象：高校生、大学生、保護者、企業の担当者など／参加費：無料／申込締切：1月21日（月）WEBサイトの専用フォームよりお申し込みください。

<http://www.pref.okayama.jp/page/585009.html>

【広島県】

「イクボス推進トーク@廿日市」一般聴講募集

→「イクボス同盟ひろしま」のメンバーが代表を務める企業を湯崎知事自ら訪問し、経営者

や管理職の方々とディスカッションを行います。3年目となる今回は、同盟メンバー企業3社が合同で推進トークを実施します。

日時：2019年1月21日（月）14:00～15:30（13:45開場）／会場：廿日市市中央市民センター 多目的ホール／対象：県内企業の方（経営者、管理職、人事労務担当者等）／参加費：無料（申し込み先着順）

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/ikumen/ikubosstalk08.html>

【編集後記】

2019年が始まりました。家族で今年の抱負を話したところ、妻、子どもともに“自分でできることは自分です”とのこと。さて、私はどうか。仕事も家事も助け合いが必要と考えるも甘えっぱなしはいけない。自立、協力、その加減をうまくコントロールできればと考えています。まったく抱負にはなっていませんが今年も頑張ります。

このメールは送信専用メールアドレスから配信されております。
このまま御返信いただいてもお答えできませんので御了承ください。

配信中止・配信先変更は、こちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/tetsuzuki.html>

バックナンバーはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/e-mailmagazine/backnumber/index.html>

このメールマガジンへの御意見・御要望はこちらから

<https://form.cao.go.jp/gender/opinion-0086.html>

内閣府「仕事と生活の調和」推進サイトはこちらから

<http://www.cao.go.jp/wlb/>